



常任

委員会からのお知らせ



各常任委員会では年間テーマを決め、先進地の視察で行った調査・研究等を参考に提言書として市長に提出しています。今回はその視察内容についてお知らせします。

常任委員会とは？

地方自治法第109条に基づいて設置された委員会です。知立市議会では分野別に4常任委員会（企画文教委員会、市民福祉委員会、建設水道委員会、予算・決算委員会）が設置され、所管する議案や請願などを審査します。

企画文教委員会

年間
テーマ

図書館事業の充実

視察地① 安城市図書館 アンフォーレ【愛知県安城市】

「アンフォーレ」は、学び・健康づくり及び多様な交流と活動を促進し、中心市街地の賑わいの創出・活性化を目指している。

視察地② 守口市立図書館【大阪府守口市】

守口市立図書館は、図書館と生涯学習施設を併せ持つ、複合型公共施設。「集い・学び・交流する」滞在型の公共図書館を目指している。

視察地③ 泉大津市立図書館 シープラ【大阪府泉大津市】

「シープラ」は、泉大津駅前商業施設内に設置。すべての市民が新しい価値を創造する図書館を目指し、従来の固定観念にとらわれない先進的な図書館運営を実施。



シープラ（大阪府泉大津市）

市民福祉委員会

年間
テーマ

高齢者が健康で安心して生活できる 地域共生社会の実現

視察地① 地域交流の場づくり【東京都豊島区】

「区民ひろば」は多機能な地域交流施設で、子育て支援、高齢者福祉、地域活動など、幅広い分野で地域住民の交流と支援を目的とした活動を展開している。

視察地② 高齢者の多様なニーズへの対応【東京都武蔵野市】

「武蔵野市立高齢者総合センター」は高齢者福祉の増進を目的とした施設で、社会活動、デイサービス、在宅介護支援、住宅改修相談など多岐にわたるサービスを提供している。地域包括ケアの推進で医療・福祉・介護の連携強化や認知症支援体制などにも取り組んでいる。



マザスホームだんらん武蔵境
（東京都武蔵野市）

建設水道委員会

年間
テーマ

AIを活用した水道管路管理の高度化と デジタル技術による水道事業のDX推進

視察地① AIとGISを活用した水道管路の戦略的維持管理【宮城県仙台市】

老朽化する水道管の維持管理にAIを導入。破損リスクを分析・地図化し、データに基づく更新判断と財源の効率的活用を実現している。

視察地② AIとデジタルによる持続可能な水道管管理【栃木県足利市】

AI解析で水道管の劣化状況を予測し、住民向けにWebでリスクマップを公開。さらに「市民参加型水道検針アプリ」を活用し、市民がリアルタイムで情報を確認できる仕組みを整備している。

※ GIS…地理的位置を手がかりに高度な分析や迅速な判断を可能にする技術。



水道検針アプリの説明を受ける
（栃木県足利市）